

## 足柄上病院と小田原市立病院の機能・連携方策に係る意見交換会について

## 1 県西地域医療圏における公立病院（総合病院）の動向

## (1) 県立足柄上病院

県立足柄上病院については、将来を見据えながら、今後の医療ニーズの変化に対応した医療機能を検討し、適時に対応を図ることや、老朽化した施設の整備活用方策が課題。

平成 29 年度から、病院の機能や地域との連携について地元自治体や医療関係者とともに勉強会を行い、医療資源の活用などに係る課題の整理を行ったところ。

これを踏まえ、第三期中期目標期間(令和 2～6 年度)において、引き続き、機能や役割、地域の医療資源の効率的な活用、地域医療機関との機能分担・連携について、県西地域としてのあり方を踏まえた議論が必要。

## (2) 小田原市立病院

小田原市立病院は、老朽化した病院の建て替えに向けて、平成 30 年 12 月に再整備基本構想を策定し、令和 7 年度中の新病院開設を目指し、令和 2 年 8 月までに建設基本計画を策定する予定。

この基本計画の中で、病院の全体方針、医療の範囲、診療機能、診療科目、病床規模等を検討・再整理した「基本方針」をまとめる予定。

なお、整備にあたり総合確保基金を活用する場合は、地域医療構想の実現に向けた県西地域としてのあり方の整理、議論が必要。

## 2 県西地域における 2 病院の機能・連携方策に係る意見交換の実施

県西地域の医療を取り巻く環境の変化に応じ、当該地域における 2 病院の今後の機能分担や連携に係る検討に資するため、県西地域における医療提供体制の方向性を踏まえた意見交換を行う。

## (1) 意見交換会の位置付け

- ・足柄上病院の将来構想を検討するにあたり、地域の拠点である公立 2 病院の機能について重点的に議論することを目的に、2 病院とその運営主体を中心に、関係自治体や団体等が参加する。
- ・意見交換会の結果等については、県西地区保健医療福祉推進会議及び病床機能分化・連携ワーキンググループに適宜報告し、連携を図る。

## (2) 構成員（案）

区分	構成員
神奈川県	健康医療局県立病院課（事務局）、医療課 小田原保健福祉事務所、同足柄上センター
2 病院及び運営主体	足柄上病院・神奈川県立病院機構 小田原市立病院・小田原市
関係機関	（自治体）県西地域 1 市 8 町 （団体等）足柄上医師会、小田原医師会 ※内容に応じて上記以外の関係機関に参加を依頼する。

(3) スケジュール (案)

年度	時期	回	テーマ (案)
令和元年度	年度内	第1回	・ 県西地域の将来の医療動向(ワーキンググループの議論などから) ・ 足柄上病院の機能について ・ 小田原市立病院の機能について
令和2年度	7～8月頃	第1回	・ 2病院の機能分担、連携について ※意見交換の結果を推進会議に報告
	1～2月	第2回	・ 2病院の機能分担、連携について
令和3年度以降～		年2～3回	・ 地域における効率的な医療資源の活用などをはじめ、2040年を見据えた長期的な視点からの検討

※基金の活用などについての議論があれば、推進会議において別途議論する。  
また、必要に応じて、2病院の医療関係者を中心に診療領域別の議論等を行う。

(県西地区推進会議等との連携)

- ・ 意見交換会の設置については、令和元年度第2回県西地区推進会議(12月5日)及び病床機能分化・連携ワーキンググループ(12月12日)で報告
- ・ 進捗状況や意見交換の結果については、推進会議やWGで適宜報告

(総合確保基金のスケジュール)

令和3年度から基金を活用する場合

- 令和2年9月頃まで 推進会議における地域の合意
- 10～12月 県庁内の予算調整
- 令和3年2～4月頃 国へ説明
- 9月以降 国から内示(予定)